

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	シンフォニー花立事務局	
代表者名	遠藤 康浩	
連絡先	TEL: 090-2974-2416 FAX: 022-352-4765	E-mail fumika4382@yahoo.co.jp

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	シンフォニーダイニング
事業の目的	『子どもたちが気軽に安全に過ごせる場所づくり』 みんなの居場所として経済的な貧困のほか現在問題になっている体験の貧困にも目を向け、行事を大人も子どもも一緒になって楽しむことで子どもたちに学校や家庭以外にも自分の話を聞いてくれる大人がいる『第三の居場所』を認識してもらう。
事業の具体的内容	『合宿』 家庭を飛び出し非日常的な活動をすることで「特別な思い出」を作りつつ、あえて不便な環境を経験させることで自主性や協調性を養う。 参加人数・子供 19 名、保護者 5 名、引率者 3 名 計 27 名
活動の開始から完了までの流れ	3月22日《1日目》 JR 仙石線本塩釜駅集合 本塩釜駅出発(電車)→野蒜駅(送迎バス) 松島自然到着 野外炊飯 昼食 海岸清掃 休憩・おやつ 工作 ベッドメイキング、各自荷物の整理 夕食(食堂) キャンプファイヤー、花火 入浴就寝

	3月23日《2日目》 起床・朝のつどい 朝食 キャンプファイヤー後片付け 部屋の片付け 休憩・おやつ SDGsについて学ぶ 野外炊飯 昼食 工作 休憩・おやつ 松島自然の家退所 送迎バス→野蒜駅(電車)→本塩釜駅 本塩釜駅到着 解散
活動の成果と教訓	保護者の方から、近年は夫婦共働き家庭増加の影響もあって子供会活動の行事が減り学年を超えて活動する機会がほとんど無いと聞いていたので、班編成は学年の偏りが出ないようにバランスを心掛けました。 その成果として、低学年の子は高学年のお兄さんお姉さんの姿を見習って行動し、高学年の子は下の子たちを気遣う気持ちや責任感が育ったように感じました。 親が忙しい時でも子供たちに色々な体験をさせてあげられる子どもの居場所の大切さをとても感じました。
今後の展望など	今回で2回目となる合宿ですが、子供たちにとってお友達と泊まるという非日常体験はとても楽しかったらしく、特別な思い出になったそうです。 また参加したいと言ってくれた子が多数いてとても嬉しかったです。 今後も継続して毎年開催していきたいと思っています。

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額(円)	備考
福祉活動助成金	300,000	
自己資金	286	
合計	300,286	

■ 支出の部

費目	内容	予算額(円)	実支出額
募集チラシ	10円×500	5,000	5,000
事前資料郵送代	180円×30	4,200	0
活動しおり郵送代	180円×30	4,200	5,400

活動しおり代	100円×30	2,800	3,000
宿泊室使用料 (大人)	600円×5名	6,000	3,000
宿泊室使用料 (引率者)	400円×3名	4,000	1,200
宿泊室使用料 (小学生)	中学生以下無料	0	0
研修室使用料 (雨天時使用)	使用無し	2,700	0
体育館使用料 (雨天時使用)	使用無し	3,300	0
寝具レンタル料	430円×27	12,800	11,610
シーツクリーニング 料	350円×27	10,000	9,450
工作材料費	(1,000円×29)×2回	30,000	58,000
食費	食材、食堂、おやつ代	100,000	69,270
飲み物	お茶 ミネラルウォーター	12,000	8,148
野外炊飯施 設使用料	540円×2回	800	1,080
薪代(キャンプ ファイヤー用)	5,000円×1	5,000	5,000
薪代(野外炊飯用 1セット5人)	650円×5	4,800	3,250
教材費(テーマを 決めて学習)	1,500×30	45,000	45,000
電車賃 (往復 大人)	往復660円×6名	13,200	3,960
電車賃 (往復 子供)	往復320円×18名	6,600	5,760
保険代	国内旅行傷害保険	22,800	44,010
雑費	洗剤、軍手、着火剤など	4,800	18,148
合計		300,000	300,286

